

市民協働かわら版

No.35

発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目

TEL：〇七二一四八二〇〇〇四

(平成二十九年五月十五日発行)

四月二十五日(火)に平成二十九年第一回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターの2階で開催され、十名(市民七名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今年度からの新しい試みとして、サロンを運営する座長を参加者の持ち回りにしてみてもどうか?と提案があり、今回から参加者で座長を持ち回りで担当することになりました。今回の座長は、いつも自主的にまとめた資料を提供してくれている方です。

当日のテーマと主な意見は次のとおりです。

◎安心安全なまちづくりについて

例えば「後期高齢者見守り隊」や「民生委員」など、安心に暮らせるよう市のために貢献している方々がいるが、「後期高齢者見守り隊」は、対象の高齢者の方は知っているが、それ以外の方が存在を知らず、「民生委員」も名前は知っているが活動内容が分からないことなどがいろいろな世代の方に話を聞くことで判明しました。

「民生委員の方々も次の世代がいなくて、今後の活動が継続できるのか?」

「通学の見守りなど子供の安全や独居の高齢者の方々の訪問など、安全・安心に大きく貢献していることをもっと知ってもらう必要があるのでは?」

「地域の通学路の見守りの方と子どもたちが触れ合う機会を増やすなど、『つながり』が必要なのではないだろうか?」

「若い人と高齢者・各団体(婦人会、区長会、青年団など)、市役所内など、つながることで多くの方に興味関心を持ってもらうことができるのではないか。」

「市役所のホームページ、各団体のホームページがつながるなど、インターネットを活用するのをもひとつのつながりになるのではないか。」

「ABC委員会が婦人会、区長会、青年団、市役所の各部署と連携して8月5日に盆踊り大会を開催することになった。これを『つながり』の第一歩として泉南市全体で協力して楽しめる盆踊り大会にしようとしている。」

「安心安全という面では、砂川駅海側や新家駅海側に車の乗降ができるロータリーができたり、『こども医療費』も中学三年生まで拡大したり、どんどん良いほうに変わっているのが実感できる。」

「サロンも、前回開催場所の地域子育て支援センターひだまりで、お母さんたちの意見がたくさん聞けたように、いろんな場所で開催してもいいのではないか。」

いつもは最後に参加者の方がまとめた資料を発表してくださったのですが、今回はこの資料を最初に発表していただき、各参加者がそれぞれの考えを述べました。

最後に、これからは、多くの方、いろいろな世代の方、『つながり』のために、まちづくりサロンの開催場所や日時を工夫してはどうかとの意見があり、大変有意義な時間となりました。

次回は五月二十三日(火)午前十時から泉南市埋蔵文化財センターで開催する予定です。多くの市民の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

多くの人に参加してほしいでござる。



泉南市マスコットキャラクター
「泉南熊守郎」 “せんくま”